

# 知多市観光ビジョン【概要版】

## 策定の目的

観光を取り巻く環境が変化する中であっても、観光を産業振興の手段として地域経済の活性化につなげ、住民、来訪者、地元事業者の満足度を上げることで、持続可能な観光まちづくりを目指します。

## 計画期間

令和6年度から令和12年度まで（7年間）

中長期的な基本理念とともに、基本理念を実現するための基本方針を示します。なお、具体的な事業はアクションプランとして取りまとめ、毎年度見直しを行います。

## 知多市の観光SWOT分析

<b>強み</b>	佐布里池梅林 岡田の古い街並 新舞子の夕日 ちたの竹林 サントリーウイスキー「知多」 知多四国霊場開山の地「妙楽寺」 中部国際空港、名古屋市からのアクセスの良さ
<b>機会</b>	観光立国 日本の世界的人気 持続可能な観光への関心の高まり ワーケーションの定着 朝倉駅周辺整備事業 西知多道路整備 大草城址の史跡指定

<b>弱み</b>	二次交通が脆弱 イベントと地域経済とのつながりが弱い キラコンテンツが不足 ベッドタウンの性格が強い
<b>脅威</b>	人口減少、超高齢社会による国内マーケットの縮小 地域間競争の激化 地域の観光の担い手の高齢化

## 基本理念

住んでよし

知多市版

# “三方よし”の観光まちづくり

商ってよし

訪れてよし

## 基本方針 5つの柱

- 柱 1** 「知多らしさ」の活用による消費額拡大
- 柱 2** にぎわい創出のための観光客受入れ環境整備
- 柱 3** 観光DXへの対応と戦略的プロモーション
- 柱 4** 異業種交流による観光イノベーション
- 柱 5** 広域連携によるコバンザメ商法

## 指標

市内に買い物や外食で利用したい店があると思う市民の割合／観光として魅力ある場所やイベントがあると思う市民の割合／創業件数／WEBサイト閲覧数／SNSフォロワー数

## 観光ビジョンの推進体制・進行管理

このロケットは、市内で展開される様々なプロジェクトです。軌道に乗るまでは、観光協会、商工会及び市が燃料となって事業のスタートを支援し、ロケットが軌道に乗った後は、プロジェクトの主役である住民、来訪者、事業者の連携によって自走します。

